

美しい 県土づくりNEWS



2008年

10月

岩手県県土整備部
手づくり広報誌 51号
平成20年10月15日発行
編集 県土整備企画室

目次

- 2 平成20年岩手・宮城内陸地震による
公共土木施設の被害状況・復旧状況等について
- 4 『下水道フェスタ'08』を開催！
- 6 高速料金が引き下げられました!!
- 7 『津付ダム建設事務所新築工事が大詰め』
- 8 一般国道106号「ゆずり車線」の設置について
- 10 滝ダムからこんにちは
- 12 盛岡中央工業団地まつりに築川ダムコーナーを出展！
- 13 “はり紙パスターズ” 第二次募集のお知らせ



～国道342号復旧に向けて仮設橋の工事進行中～

国道342号祭時大橋の災害復旧のために仮設道路の工事を急ピッチで進めています。今年11月下旬の開通を目標に仮橋を含む道路整備を進めています。新橋については、来春、出来るだけ早く工事着手する予定です。



平成20年岩手・宮城内陸地震による 公共土木施設の被害状況・復旧状況等について

6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震により一関市、奥州市を中心に公共土木施設が激甚な被害を受けました。発生から4ヶ月、公共土木施設の災害査定は、9月30日に終了し、件数、金額とも全て決定しました。

現在、国道342号の祭時大橋の仮橋工事など、1日も早い復旧にむけて、県土整備部一丸となって取り組んでいます。

完全な復旧にはまだまだ時間を要しますが、公共土木施設の被災状況や復旧情報等についてお知らせします。

◆「土木関係被害状況」(9月30日決定額)

災害査定の結果は、下記の表に示しているとおり、県と市町村を合わせて、決定件数が317箇所、決定額は77億円余となっています。

この中には、国道342号の祭時大橋の査定決定額10億6千6百万円も含まれています。

公共土木施設災害査定決定状況 (単位:千円)

区分	市町村名	雫石町	北上市	西和賀町	奥州市	金ヶ崎町	一関市	平泉町	合計	
県 工 事	道路	決定件数	1	6	1	63	5	37	113	
		決定額	118,544	67,652	44,497	1,370,634	28,292	2,280,809	3,910,428	
	橋梁	決定件数		2		7		6	15	
		決定額		37,648		437,210		1,339,400	1,814,258	
	河川	決定件数				2		8	10	
		決定額				11,885		127,256	139,141	
	砂防設備	決定件数						4	4	
		決定額						110,257	110,257	
	地すべり 防止施設	決定件数						1	1	
		決定額						24,797	24,797	
	下水道	決定件数				1			1	
		決定額				45,451			45,451	
	小計	決定箇所	1	8	1	73	5	56	144	
		決定額	118,544	105,300	44,497	1,865,180	28,292	3,882,519	6,044,332	
市 町 村 工 事	道路	決定件数			1	86	4	46	146	
		決定額			10,850	427,242	21,481	459,537	62,296	981,406
	橋梁	決定件数				5		6	11	
		決定額				94,100		427,243	521,343	
	河川	決定件数				3		11	14	
		決定額				19,507		169,440	188,947	
	下水道	決定件数				1		1	2	
		決定額				5,743		9,660	15,403	
	小計	決定件数			1	95	4	64	9	173
		決定額			10,850	546,592	21,481	1,065,880	62,296	1,707,099
合計	決定件数	1	8	2	168	9	120	9	317	
	決定額	118,544	105,300	55,347	2,411,772	49,773	4,948,399	62,296	7,751,431	

◆復旧・復興への取組内容と今後の取組予定

今後の土砂災害対策については、国と県の役割分担の基に、中長期的な安全対策を適切に進めていきます。当面は、国土交通省が平成 21 年度概算要求に盛り込んだ直轄特定緊急砂防事業が創設され、これを活用した磐井川流域の安全対策が進められるよう国と調整を図りながら対応していく予定です。

◆国道 342 号の復旧対策

真湯温泉から須川温泉までの復旧については、来春の雪解け後に本格的な復旧工事に着手することができるよう、本年度中に被害箇所への進入路等を設置する予定です。

祭時大橋の復旧については、今年 11 月下旬の開通を目標に仮橋の整備を進めています。新橋については、来春、出来るだけ早く工事に着手する予定です。

また、真湯温泉から一関市内までの復旧については、祭時大橋の仮橋の開通と併せ、雪が積もる前に、冬期間の通行が可能となるよう復旧を進めます。



祭時大橋の仮橋工事の様子

◆被災地に孤立している車両の撤出

国道 342 号の須川温泉から真湯温泉の土砂崩落や路面陥没が多数発生した区間に、大型観光バス 1 台を含む 13 台の車両が孤立したままになっていました。

地震から約4ヶ月ぶりに車両撤出路が確保され、10月12日(日)に全車両を秋田県側から撤出しました。

◆復旧工事等の進捗状況の情報発信について

今後、復旧工事が本格化しますが、地域の皆様へ進捗状況を逐次お知らせすることが必要と考え、一関総合支局土木部では祭時大橋仮橋工事などの情報をまとめた“かわら版(第1号)”を、10月9日に発行し、市野々原地区などの地域の皆様に配布しました。

また、県土整備部のホームページでも、復旧工事の進捗状況をお知らせする準備を進めています。

県土整備部では、関係機関と協力しながら、地域の皆様に情報発信を進めていきます。

一関総合支局土木部 (10/9) 発行
“かわら版(第1号)”

『下水道フェスタ '08』を開催！

北上川上流流域下水道事務所、(財)岩手県下水道公社

昭和36年に「全国下水道促進デー」として始まった「下水道の日」は今年で第48回を迎えました。

「下水道の日」の記念行事として、平成20年9月6日(土)に都南浄化センターを会場に「下水道フェスタ '08」を開催し、806名の来場者でにぎわいました。



会場での受付の様子

「下水道の日」とは？

下水道は、「浸水から街を守る」という重要な役割を持つことから、立春から数えて220日、統計的に台風などが多いこの時期、毎年9月10日を「下水道の日」と決めました。

◇イベントの目玉「下水道ツアー」

「下水道ツアー」は、下水が浄化され川に帰るまでの流れを施設ごとに見学するというイベントの目玉であり、職員の案内により下水処理の過程を体験するものです。

見学時間は約30分程度で、普段は見ることの出来ない下記施設を見学していただきました。

- ① 油分等の固まりであるスカムや細かいゴミを取り除く **最初沈殿池**
- ②最初沈殿池からオーバーフローした下水中の汚濁物質を微生物の集まり（活性汚泥）の力で除去する**反応タンク**
- ③活性汚泥と浄化された上澄み水とに分離する**最終沈殿池**
- ④取り除いたゴミ等（汚泥）を処理する**汚泥処理設備**

職員からの「下水を浄化するほかに、汚泥はリサイクルしている。汚泥を発酵させた後に、水分を取り除いて脱水ケーキにする。脱水ケーキの大部分は焼却して、灰はセメントの原料に、残りは堆肥などにしている。」との説明に、見学者からは「下水を処理して川に流すだけでなく、汚泥もすべてリサイクルされていることを知り感心した。」との声が多数聞かれました。



下水道ツアー(最終沈殿池)



下水道ツアー(汚泥処理設備)

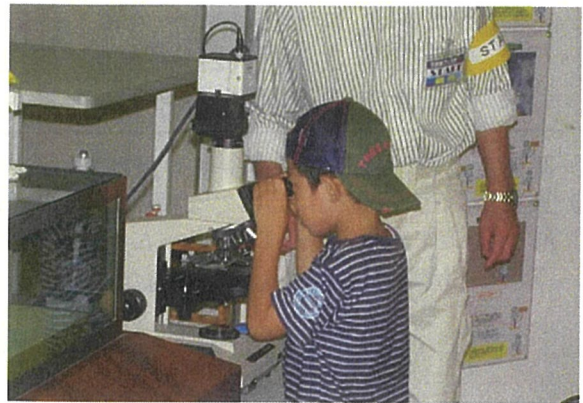
◇このほかにも…

下水道ツアーの他にも微生物シアター、廃油キャンドルづくり、ペットボトル工作、下水道スタンプラリー、パソコンによる下水道ゲームやクイズなど下水道の知識や環境を守る大切さを理解できる様々なイベントを行い、子供から大人まで楽しんでいただきました。

これをきっかけに下水道を大切に正しく使っていただき、また、下水道の接続普及がさらに進むことを願っています。



廃油キャンドルづくり、ペットボトル工作など



微生物シアター



下水道関連機器の操作体験(バックホウ)



下水道関連機器の操作体験(調査用カメラ)

◇おまけ情報

下水道ツアーにはこの他にも、サプライズがありました。

- ★ 巨大な配管が張りめぐる、地下道の探検！
- ★ 幻の巨大鯉との遭遇！・・・etc

家族連れで参加した子供からは、「とてもワクワクした！」との笑顔の声がありました。

下水道フェスタは毎年9月上旬に開催しています。来年も様々な催しを企画していきますので、皆様のご来場をお待ちしています。



来年はどんな催しが…？

高速料金が引き下げられました!!

(ETC車限定)

道路建設課

今回の高速道路料金の引下げは、国の「安心実現のための緊急総合対策」に基づき、地域活性化（観光振興）や物流の効率化を目的として、以下のとおり実施されます。
 高速道路をご利用の際は、便利でお得な ETC 割引を利用しましょう!!

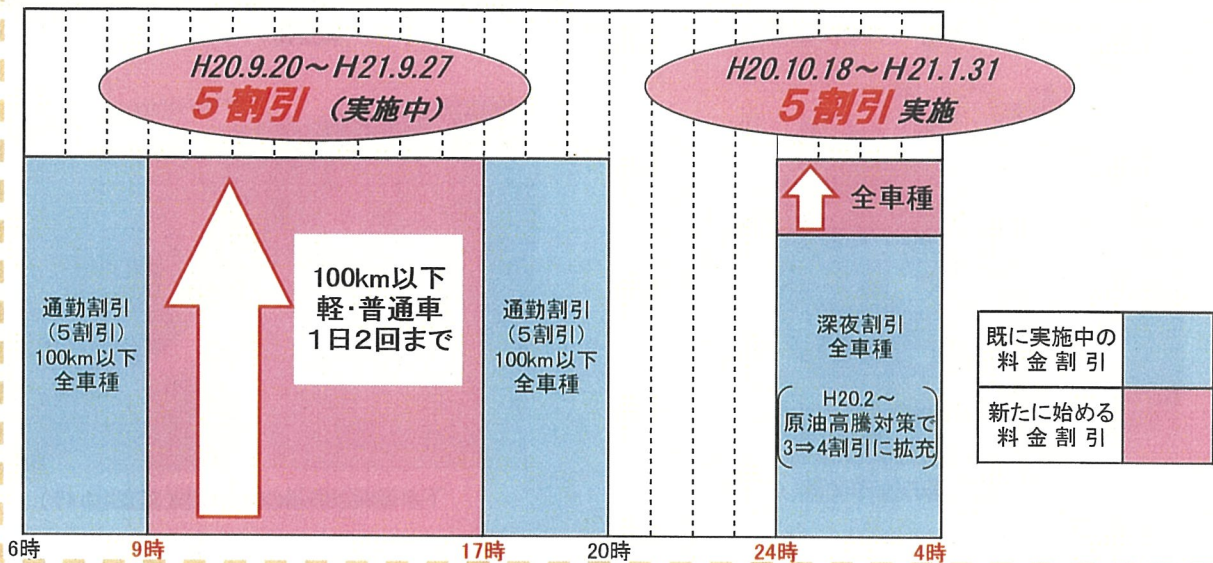
開始時期

- ① 休日昼間 5 割引(9～17時) 平成20年 9月20日(土)～平成21年 9月27日(日)
- ② 休日深夜 5 割引(0～ 4時) 平成20年10月18日(土)～平成21年 1月31日(土)
- ③ 平日夜間 3 割引(22～24時) 平成20年 9月16日(火)～平成21年 9月30日(水)
- ④ 平日深夜 5 割引(0～ 4時) 平成20年10月14日(火)～平成21年 9月30日(水)

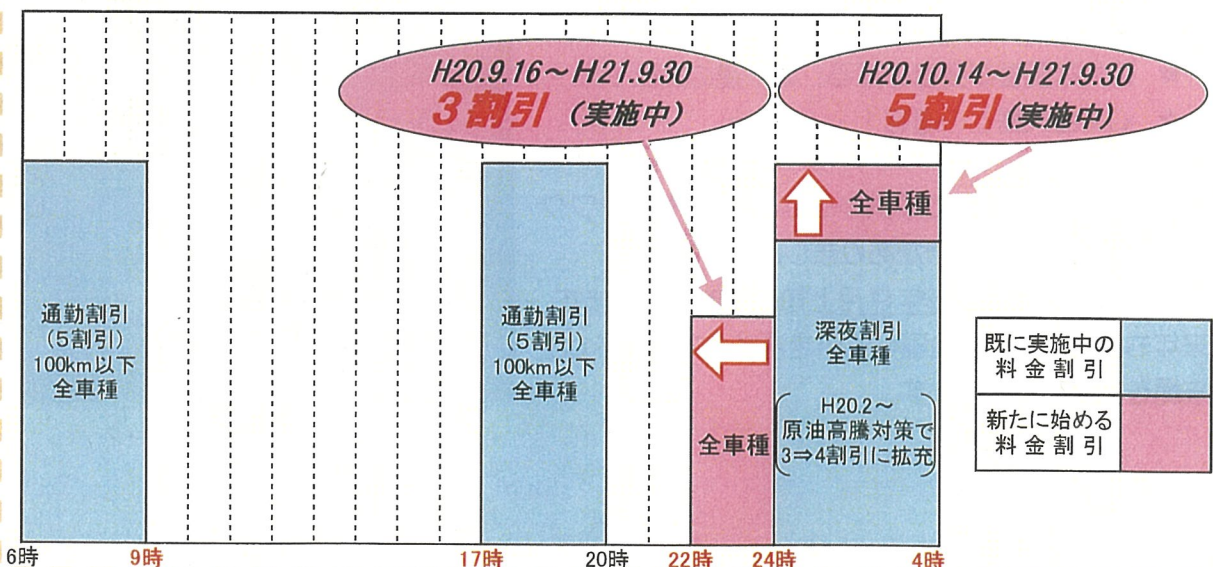
- ◎ 高速自動車国道及び深夜割引や通勤割引が適用されている一般有料道路が対象となります。
- ◎ 東京近郊・大阪近郊については割引体系が異なりますので注意してください
- ◎ 詳しくは『NEXCO 東日本』のホームページをご覧ください。

URL=http://www.e-nexco.co.jp/pressroom/press_release/head_office/h20/1010/

休日（土・日・祝日）： 昼間割引の導入・深夜割引の拡充



平日： 深夜割引の拡充・夜間割引時間帯の拡大



『津付ダム建設事務所新築工事が大詰め』

大船渡地方振興局土木部 津付ダム建設事務所
建築住宅課



◆津付ダム建設事務所について

平成12年4月、津付ダム工事の推進のため、空き家だった民家を仮事務所として活用した津付ダム建設事務所が設置されました。

津付ダムは、今後本格的な工事に入ることから、現事務所では手狭になるため、今年6月に世田米字川向地区(住田町役場東側)で、新事務所の建築工事に着手し、年内完成を目標として工事を進めています。

津付ダム建設事務所 新築工事のポイント

◆地域環境への配慮

建築物の用途や規模、地域産業の特徴(気仙杉の産地)等を考慮し、木造としています。

設備関係については、ペレットストーブの燃料となるペレットが住田町で生産されていることから、事務所内の暖房設備としてCO2削減効果のあるペレットストーブを設置することにしています。

◆ダム建設事務所の新築工事概要

- 所在地 : 岩手県気仙郡住田町世田米字川向 102-1
- 建築面積 : 336.62 m²
- 延床面積 : 326.69 m²
- 構造・階数 : 木造・平屋建



【津付ダム建設事務所 公式HPはこちらから!】⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp4580>

一般国道106号「ゆずり車線」の設置について

宮古地方振興局土木部

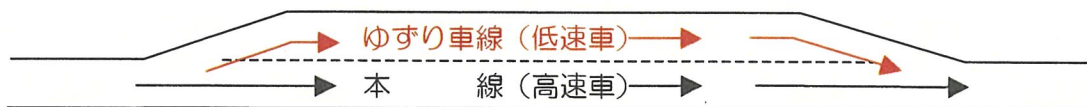


当部では、安全で快適な通行空間の確保を図るため、一般国道106号に県内初となる「ゆずり車線」の設置を行います。

昨年度、地元道路利用者からの提言を受け、提言団体・関係市村・国土交通省との勉強会を開催して設置検討を行い、地元住民の皆様のご理解も得て、本年度に新規事業化し、10月から工事着手しています。工事は来年春に完成予定です。

◆「ゆずり車線」とは？

- ・ 低速車が後続の高速車に走行車線をゆずるために、走行車線の左側に設置する車線



【ゆずり車線の概念図】

※今回の計画では、ゆずり車線の長さを約780mとしています。

◆ 計画の経緯

平成19年2月 「いのちを守る道づくりフォーラム」において、宮古地方の道路利用者活動団体である「明日を拓く宮古のみち女性の会」から、下記の提言がありました。

- ⇒ 国道106号は宮古市民が頻繁に利用している主要路線であるが、
- ⇒ 気が付けば後続車が数珠つなぎになっている
- ⇒ 追い越しをさせようにもカーブが多いため、よけるスペースと気持ちに余裕がなく、速い車にあおられて怖い思いをしている
- ⇒ ところどころに追い越し車線があれば、もっと安全で快適に運転できる

- 平成19年3~8月 提言団体、関係市村（宮古市・川井村）、国土交通省三陸国道事務所と現道活用勉強会を開催し、設置候補箇所の抽出・整備箇所の選定を実施
- 平成20年10月 交通安全施設整備事業として、県内初の「ゆずり車線」工事に着手
- 平成21年 3月 工事完了
- 4月 道路供用開始（予定）

◆ 期待される整備効果

- ・運転初心者、高齢ドライバーなどにとって、後続車にあおられることなく、運転中の圧迫感が解消され、ゆとりある安全運転が可能となる。
- ・低速車両を先頭とする車群の解消・速度低下の解消・無理な追い越しの防止により、低速車・高速車のスムーズな走行が確保され、交通安全が図られる。
- ・地元道路利用者・地元住民の皆様等の意見を反映した整備計画の実現とともに、現道を活用した事業のため大規模な事業とならず、早期整備・早期効果発現が図られる。

◆ 設置箇所と工事概要



路線名	: 一般国道106号
計画箇所	: 川井村 ^{かたす} 片巢地内
事業年度	: 平成20年度
事業内容	: 盛岡方面を1車線現道拡幅 約780m
総事業費	: 約5千万円

【問合せ先】 宮古地方振興局土木部 道路整備課 (電話0193-64-2221)

滝ダムからこんにちは

～久慈地方振興局土木部 滝ダム管理事務所～

ダムは動かない いつも鎮座している構造物ですか そんなはずはない きっと動きたいんだよ
 これまで26年間 ずっと地域を見守り 愛してきた 地域の安全と安心を一生懸命考えて
 これからもこのことに変わりはない ねがいは もっともっと みんなとふれ合いたい
 青く澄んだ湖も 日々色あいを変える周りの木々も すべてがみんなのものだから
 いまや あってあたりまえの地域資源 ここにしかない癒しの空間

こんな思いから『いつでも足をはこんでいただける みなさんのダム』を目指し、平成20年度の業務方針を「おもてなしの心」としました。さて、小さなちいさなとりくみを、案内します。

区分	(改善)前	(改善)後
1 入しやすい玄関 管理事務所玄関にダムの模型を置いていました(写真左)が、堤体内での説明に使うゲート室に移動しました。写真は室内から外を写しています。明るくなりました。		
2 お客様の駐車スペース 実は、職員の自家用車で、いつも満杯(写真左)でした。あたりまえのことですが職員の車は少し離れた場所に移動。寂しい感じもしますが、駐車はいつでもOKです。		
3 よごれてきた看板類 これは発電用の水利使用許可標識です。企業局に依頼したところ、こころよく、そして速やかに更新していただきました。ありがとうございます。(取水ゲート室外壁)		

「おもてなしの心」実行項目は12あります。

①②以外は完了または継続実施中です。

① ダムの役割り説明板の設置	⑦ 書類の整理整頓
② ダム「あれな～あに」リーフレット作成	⑧ あいさつの徹底
③ お客様用駐車場の確保	⑨ ガラス等への張り紙の制限
④ 入しやすい玄関	⑩ 堰堤散策への積極的な誘導
⑤ 音楽環境の確保	⑪ 流木やスミの配布
⑥ よごれた標示板、シール等の改善	⑫ ダム案内の実施

「おもてなしの心」アラカルト

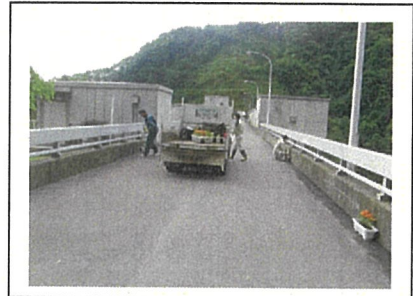
ダム見学会



管理事務所の花



ダムを花でいっぱい



流木やゴミの除去 入念に



古い財産の処分



ゲート室でクラシック



サル君もダム見学



堤体内の監査廊が巨大なウーハーに
ポーズのスピーカーが 待ってます
見学に訪れる児童の校歌を鳴らそう

悠々と鯉がゆく



盛岡中央工業団地まつりに

築川ダムコーナーを出展！

～地域の方々にダムをPRしました！～

盛岡地方振興局土木部 築川ダム建設事務所

9月6日（土）、ダム建設予定地下流の盛岡市川目地区で開催された『第17回盛岡中央工業団地まつり 生活創造祭』に、『築川ダムコーナー』を出展し、ダムのPRを行いました。

このお祭りは、団地内の工場施設を開放し、地域の方々や市民との交流を深めるイベントで、毎年1万人もの来場者があります。

今回は実行委員会であります盛岡中央工業団地協同組合様のご厚意により、出展しました。

当日はダムやヤマセミの巣の模型、パンフレットやパネルを展示するとともに、築川ダムと築川道路についてのクイズを実施しました。

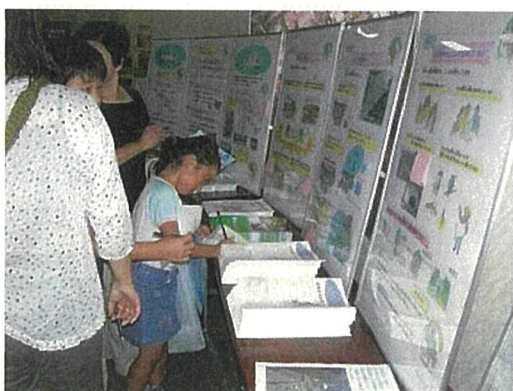
クイズには予想を上回る261名の参加があり、身近で進む『築川ダムと築川道路』への関心を深めてもらいました。



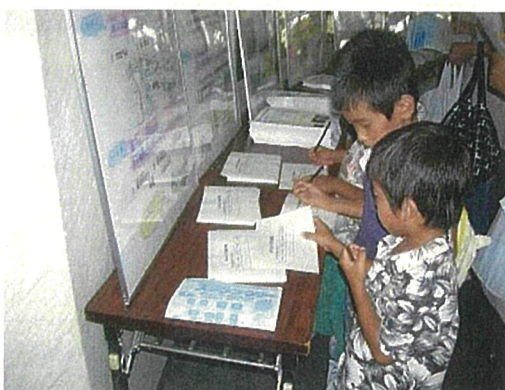
ダムコーナーを設けてもらいました



パネル展示の様子



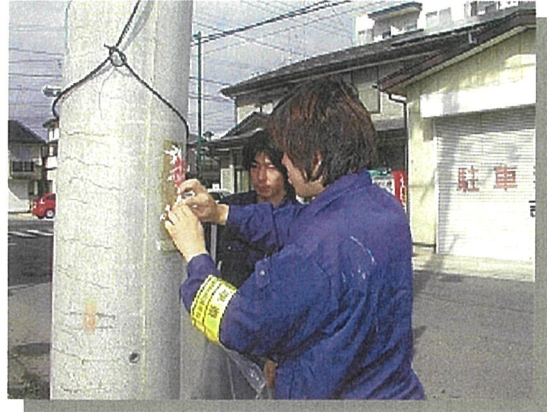
クイズに挑戦



さあ、クイズに答えるぞ！

“はい紙バスターズ” 第二次募集のお知らせ

第2次募集：平成20年10月1日(水)～10月31日(金)



Q 「はい紙バスターズ」ってなに？

まちの美観を損ねる要因の一つとなっている電柱などへのはい紙は、県の屋外広告物条例に違反しています。この違反はい紙を「ほっておけない!」「自分たちではがそう!」という人たちを、岩手県では「はい紙バスターズ」として認定しています。

いつもはい紙で困っている地区の町内会の皆さん、何かボランティアを始めてみようと思っている方、気軽にできる「はい紙バスターズ」の認定をうけてみませんか？

Q 「はい紙バスターズ」に認定されると？

県の事務の一部をボランティアで行っていただくことになりますので、活動中の事故に備えてボランティア保険への加入手続きを取ります(保険料は県が負担します)。また、はい紙はがしに必要な道具(剥離剤、へら、ゴム手袋等、腕章)をお貸しします。

活動日などの制限はありません。ちょっと手が空いた時間にご自由に活動いただけます。



Q 活動している人は他にもいるのですか？

今年度は、県内で、20団体、200名程度の方が認定を受けています。

Q 問い合わせ先は？

最寄りの振興局土木部か、下記担当まで気軽にお問い合わせください!!

なお、詳細は下記ホームページでもごらんになれます。(岩手県のポータルサイトで「はい紙」を検索!)

また、盛岡市内については、盛岡市景観政策推進事務局(019-651-4111)にお問い合わせください。

[ホームページはこちらから]

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=2257&of=1&ik=3&pnp=17&pnp=66&pnp=784&pnp=2257&cd=10982>

問い合わせ：岩手県県土整備部都市計画課 まちづくり担当

電話：019-629-5892

FAX：019-629-9137

(※ 紫波町、西和賀町、岩泉町、田野畑村及び普代村は、町及び村に事務権限が移譲されているため、今回の募集の対象外となります。)